

平成29年度 勝山市立荒土小学校スクールプラン

勝山市教育大綱(学校教育)
新しい時代にたくましく生きる力を育む
(1)確かな学力・多様な学力の育成
(2)家庭・地域・学校の連携推進
(3)「ふるさと創生」の担い手を育成

学校教育目標
ふるさとを愛し、持続的に発展する社会を担う児童の育成



校訓
真理(まこと)

めざす児童像 ふるさとを愛し、未来をひらく子
・調べ、考え、表現できる子 ・豊かな心で、助け合う子 ・元気な体で、やりぬく子

研究主題 「思いを伝える言葉の力を磨く学習活動を創る」
—情報を受けとめ、考え、発信する学習を通して—

重点目標

確かな学力

- 言葉の力を中心とした基礎学力の定着
- アウトプット場面設定による考える力の育成
- コミュニケーション力・発信力の育成

豊かな心

- 心を耕す道徳教育
- 地域活動への積極的参加
- 教育相談の充実

健やかな体

- 体力・運動能力の向上
- 基本的生活習慣の定着
- 健康・安全教育の徹底

信頼される学校づくり

- 安心・安全な学校
- 積極的な情報発信
- 教師の指導力向上

具体的な実践と評価

- 言葉の力を中心とした基礎学力の定着
 - ・暗唱・唱和の日常化(古典, 百人一首など)
 - ・多様な読書活動(読み聞かせ, 巡回図書活用, NIE)
 - ・白川文字学や漢字検定などを生かした漢字指導
 - ・知識, 技能の習得のためのパワーアップテスト
 - 【評価】「読書が好き」な児童 70%以上
- アウトプット場面設定による考える力の育成
 - ・細かなステップでアウトプット場面を設定
 - ・単元の確認テストに思考力を問う問題を導入
 - ・ふるさとの魅力を磨く提言づくり(ESD)
 - 【評価】「授業は楽しく分かりやすい」児童 90%以上
- コミュニケーション力・発信力の育成
 - ・対話を意識した挨拶運動・話し合い活動
 - ・異文化との交流意欲に根ざした英語教育
 - ・ICTや新聞, 毛筆, 音楽による発信スキルの育成
 - ・中学校生徒会と連携した大人社会への発信活動
 - 【評価】「明るく元気にあいさつする」児童 90%以上

- 心を耕す道徳教育
 - ・ポートフォリオによる自己有用感の育成
 - ・道徳と関連づけた生活目標の設定
 - ・社会性を育てる縦割班活動
 - 【評価】「いじめがなく仲良くすごす」児童 90%以上
- 地域活動への積極的参加
 - ・体験活動による心の育成
 - ・地域行事への参画
 - 炭焼き, 皿川清掃
 - 【評価】「地域が好き」な児童 80%以上
- 教育相談の充実
 - ・全教職員で教育相談体制確立
 - 児童情報共有, 人権意識啓発
 - ・Q-Uアンケートの実施
 - 【評価】「先生は悩みを聞いてくれる」児童 90%以上

- 体力・運動能力の向上
 - ・7分間マラソン(持久力)
 - ・チャレンジ遊び(瞬発力)
 - ・社会スポーツへの参加奨励
 - 【評価】「運動が好き」な児童 80%以上
- 家庭, 地域と連携した基本的生活習慣の定着
 - ・早寝, 早起き朝ご飯
 - ・家庭学習時間の確保
 - ・生活習慣改善運動(児童会)
 - 【評価】「先生は生活のきまりを教えしてくれる」児童 90%以上
- 健康・安全教育の徹底
 - ・危機回避意識の強化
 - ・給食指導を柱とした食育
 - ・あらど健康プロジェクト推進
 - 【評価】歯磨きチェック 毎日

- 安全・安心な学校
 - ・連絡帳などの意見へ即時時応
 - ・いじめ基本方針の徹底
 - ・危機管理マニュアルの徹底
 - ・保幼小接続, 小中連携推進
 - ・あらどスマートルールの徹底
 - 【評価】「安心して生活できる」児童 90%以上
- 積極的な情報の発信, 受信
 - ・保護者と顔の見える関係構築
 - ・学校, 学年便りなどの定期的な情報発信と意見の集約
 - ・新聞社などと連携した情報発信
 - 【評価】新聞などへの掲載10回以上
- 教師の指導力向上
 - ・教師力を高める相互研修
 - ・中堅教員に学ぶ若手教員研修
 - 【評価】先進的授業を学ぶ校内研修 月1回